

スマートマトリクスシステム

SX-2000 シリーズ

このたびは、TOA スマートマトリクスシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁 止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁 止

不安定な場所に置かない

(RM-200SA、RM-210、RM-200RJ のみに適用)
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止

設置場所の強度を確認する

(RM-200SA、RM-210、RM-200RJ のみに適用)
壁に設置する場合は、取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁 止

万一、異常が起きたら

次の場合、主電源（分電盤のブレーカーなど）を切り、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 音が出ないとき



電源プラグ
を抜け



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

内部を開けない、改造しない

ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

ラックに取り付けるときの注意

SX-2000SM、SX-2000AI、SX-2100AI、SX-2000AO、SX-2000CI、SX-2000CO
はラック取り付け専用設計されています。

ラックに取り付けるときは、次のことを必ずお守りください。

守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行ってください。
- 本機に電源を供給するユニットの電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないようにしてください。
- 各機器に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。他のラックには使用しないでください。



強制

電源装置は指定のものを使用する

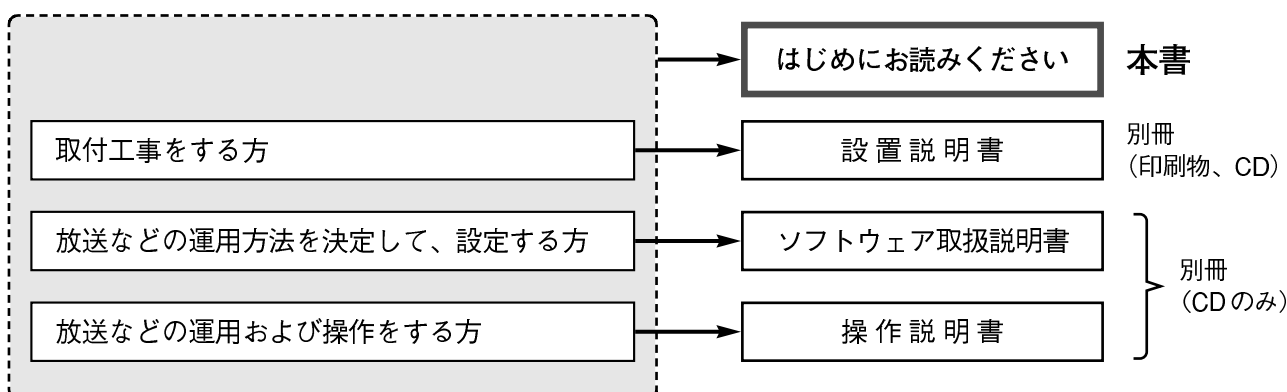
指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

取扱説明書の構成

このシステムの取扱説明書は、4種類に分かれています。目的に応じて必要な説明書をお読みください。



システムの概要

スマートマトリクスシステム SX-2000 シリーズは、多元業務放送設備の中核となる入出力信号ルーティング処理システムで、ショッピングセンター、デパート、複合ビルなどの建物で使われます。リモートマイク、自動案内放送、BGMなどの音源を、16 デジタルバスを持つ音声信号／制御信号の入出力マトリクスを通して、決められた条件と優先度でパワーアンプに分配します。

通常呼び出しやBGMなどの業務放送だけでなく、緊急メッセージを自動アナウンス機器またはリモートマイクにより放送できる緊急放送、およびシステムの動作異常時や故障時でも放送できる緊急一斉放送*の機能があります。

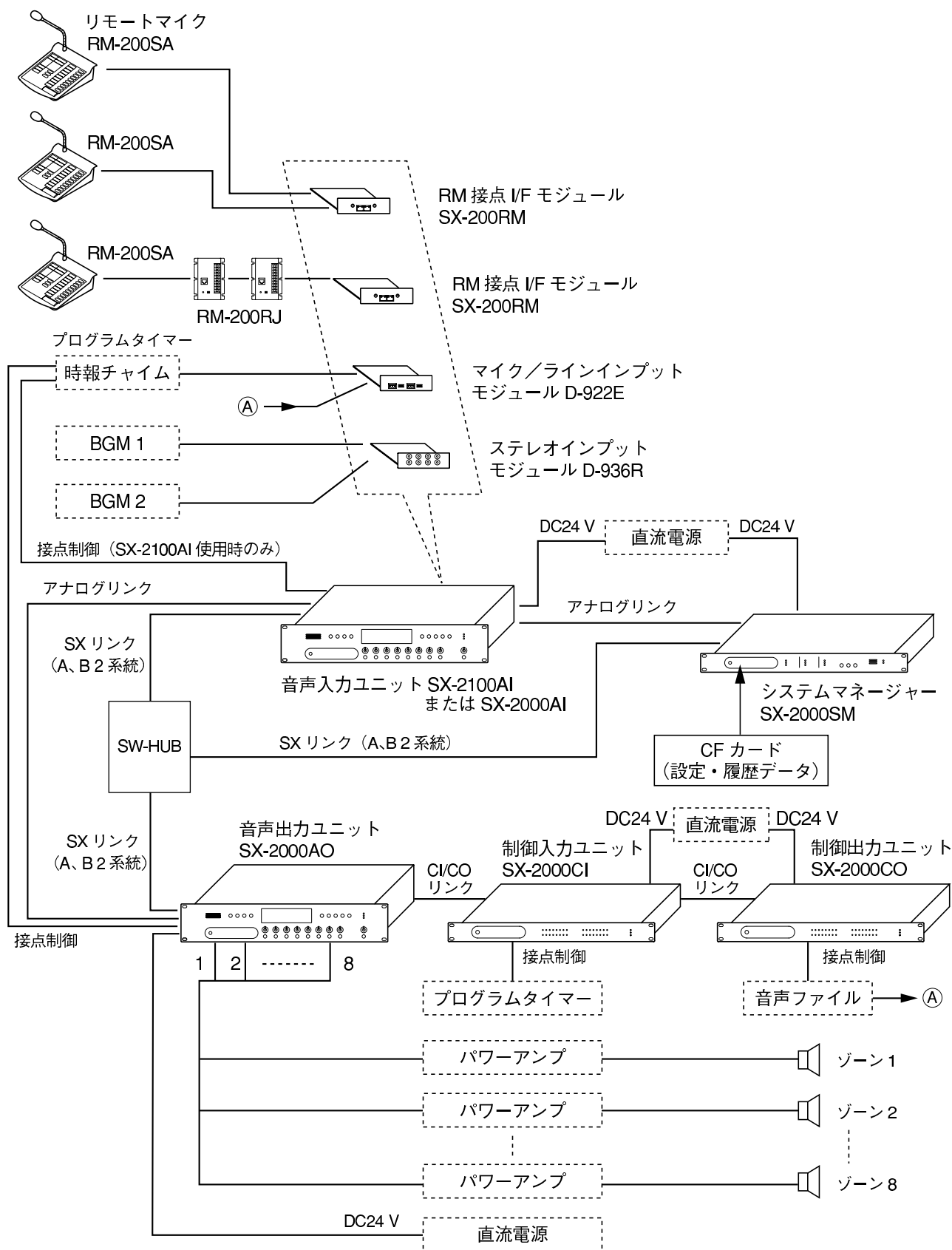
システムの構成、入出力信号のルーティング、操作キーへの機能割り当て、制御端子の動作、故障検知箇所の選択などシステム全体の動作・機能に関する設定は専用ソフトウェアで行います。

* アナログリンク接続時に可能

システムの特長

- 32 種類の EV メッセージ、4 種類の緊急シーケンス、128 種類の緊急放送パターンなどを設定して、緊急放送を行えます。
- SX-2000 システム内の各機器の動作、機器間のケーブル接続・通信、電源など、入力から出力に至るまでの主要ポイントを常に監視し、動作不良や障害が発生したときは、表示灯、ブザー音、または接点出力で知らせる故障検知機能があります。
- 他の非常放送システムとの連動ができます。
他の非常放送システムからの制御信号を受けて、SX-2000 システムを中断し、非常放送システムに切り換えることができます。
- システム動作の異常時や故障時でも、緊急一斉放送ができます。(アナログリンク接続時)
- 放送の起動条件、放送系統（入力音源のルーティング）、放送の優先度などの機能を機器の接続を変えることなく、専用のソフトウェアを使って設定できます。
- システム内の機器の動作履歴と故障履歴が記録されます。その内容を CF カードに記録して、パソコンの画面で確認できます。
- システムの規模に応じた最適な機器構成ができます。
放送音源（リモートマイク、BGM プレーヤーなど）、パワーアンプなど入出力機器の種類や数量に合わせたシステム構成ができます。システムは最小 2 入力 8 出力から、2 入力または 8 出力の単位で、最大 64 入力 256 出力*¹まで拡張できます。
*¹ SX-2000SM×1 台、SX-2000AI または SX-2100AI×8 台、SX-2000AO×32 台の場合
- 最大 16 元の同時放送ができます。(EV メッセージの同時放送は最大 8 元)
- 32 の制御入力を持つ SX-2000CI と 32 の制御出力をもつ SX-2000CO を SX-2000AO にそれぞれ 1 台ずつ接続できます。
- リモートマイク RM-200SA を最大 64 台（SX-2000AI または SX-2100AI 1 台につき最大 8 台）まで接続できます。リモートマイク拡張ユニット RM-210 は、RM-200SA 1 台につき最大 4 台まで接続できます。
- 制御用の入出力を装備しているので、外部から放送を起動したり、放送起動時に外部機器を制御したりできます。制御入出力はシステムの規模に応じて、最小 16 入力 16 出力から最大 1416 入力 1416 出力*²まで拡張できます。
*² SX-2000SM×1 台、SX-2100AI×8 台、SX-2000AO×32 台、SX-2000CI×32 台、SX-2000CO×32 台の場合
- SX-2000SM とパソコンをオンライン接続することにより、SX-2000 システムの動作状態や履歴を確認できます。
- 入出力のモニター用に入力レベル表示灯、出力レベル表示灯、モニタースピーカーが装備されています。
- 前面パネルのキーの誤操作を防止するキーロック機能があります。
- 電源入力が 2 系統あるので、電源ラインの断線時や電源故障時のシステムダウンを防止できます。

システム構成例



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター

商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル (無料電話)

TEL. 0120-108-117
TEL. (0797) 72-7567
FAX. (0797) 72-1090

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

133-22-059-9D